



# 聖母ニュース



編集・発行  
社会福祉法人聖母会聖母病院  
〒161-8521  
東京都新宿区中落合2-5-1  
TEL03-3951-1111  
<http://www.seibokai.or.jp>



聖母病院のニューフェイス

## 聖母病院基本理念

愛をもって病める人を癒されたキリストにならない、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、靈的ニーズをみたす。

## 聖母病院基本方針

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

## 聖書のことば

いまだかつて神を見た者はいません。わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくれなり、神の愛がわたしたちの内で全うされているのです。

ヨハネの第一の手紙 4,12

No one has seen God at any time.  
If we love one another, God abides in us,  
and His love has been perfected in us.  
1 JOHN 4,12

## ご復活の喜びが 皆様と共にありますように

シスター 出間 喜代

ご復活おめでとうございます。今年も主のご復活の力に満たされて、希望のうちに新しく歩み出す季節となりました。

教皇フランシスコは昨年の12月8日から今年の11月20日までを「いつくしみの特別聖年」とお定めになりました。それは「あなたがたの御父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい」(ルカ6・36)という聖書の言葉を通して、私たちにもそのように生きなさい…と、生き方を示してくださったのだと思います。

聖母病院は、創立当初からこの「精神」

を大切に、ここで働いた多くの人々が、たくさんの人々に手を差し伸べ、苦しみも喜びも、ともに分かち合って歩んで来ることができたと思っています。そして、このことがこの病院を訪れてくださる人々とともに、復活の喜びを心から喜べることができるのだと思っております。また、現在も惜しみなく働いてくださる多くの方々に感謝しながら、この病院を訪れてくださる方々に、いつくしみ深い神様を顕し続けていけることを願って止みません。

## 125号の内容

ご復活の喜びが皆様と共にありますように	1	外科通信 第1回	3
診療報酬改定について	2	外来診察表	4
耳鼻咽喉科通信 第1回	3	着任医師紹介	4

# 診療報酬改定について

医事課 課長補佐 杉山 勝志

診療報酬制度とは、「保険医(保険医として登録を行った医師)が医療保険制度の下で「保険医療機関」の指定を受けた医療機関において診療行為を行った場合に、その診療行為に対しての対価として診療報酬が支払われる制度のことをいいます。

わが国では国民皆保険制度の下で、「健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算出方法」、通称「診療報酬点数表」に定められた点数表に従い、点数単価方式(1点10円)によって診療報酬請求が行われています。患者様が医療機関にお支払いいただいている一部負担額は「診療報酬点数表」により計算され、健康保険証等の負担割合に従い決定されています。

診療報酬は2年ごとに改定され、2016年4月から新たな診療報酬制度がスタートします。診療報酬の改定は、厚生労働大臣が中央社会保険医療協議会に諮問し、その意見を聴いて決定されます。

今回の改定は、いわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向けて、制度の持続可能性を確保しつつ国民皆保険を堅持しながら、あらゆる世代の国民一人一人が状態に応じた安全・安心で質が高く効率的な医療を受けられるようにすること、同時に高齢化の進展に伴い疾病構造が変化していく中で「治す医療」から「治し・支える医療」への転換が求められるとともに、健康寿命の延伸の観点から予防・健康づくりの取組が重要となってくることを基本方針の冒頭にあげています。

2016年診療報酬改定の主要改定項目は以下の通りです。  
(抜粋)

## 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目指し、重要な要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援**が一体的に提供される**地域包括ケアシステムの構築**を実現してきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。

地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



## 「地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化・連携に関する視点」として

1. 医療機能に応じた入院医療の評価
2. チーム医療の推進、勤務環境の改善、業務効率化の取組等を通じた医療従事者の負担軽減・人材確保
3. 地域包括ケアシステム推進のための取組の強化
4. 質の高い在宅医療・訪問看護の確保
5. 医療保管制度改革法も踏まえた外来機能の機能分化

## 「患者にとって安心・安全で納得できる効果的で質が高い医療を実現する視点」として

1. 情報通信技術を活用した医療連携や医療に関するデータの収集・利活用の推進
2. 質の高いリハビリテーションの評価等、患者の早期の機能回復の推進

## 「重点的な対応が求められる医療分野を充実する視点」として

1. 緩和ケアを含む質の高いがん医療の評価
2. 認知症施策推進総合戦略を踏まえた認知症患者への適切な医療の評価
3. 地域移行・地域生活支援の充実を含めた質の高い精神医療の評価
4. 小児医療・周産期医療の充実、高齢者の増加を踏まえた救急医療の充実
5. 医薬品、医療機器、検査等におけるイノベーションや医療技術の適切な評価

## 「医薬品の適正使用の推進」として

1. 後発医薬品の使用促進・価格適正化、長期収載品の評価の仕組みの検討
2. 残業や重複投薬、不適切な多剤投薬・長期投薬を減らすための取組など医薬品の適正使用の推進

などがあります。

今回の診療報酬改定は4月にすべてが改定されるわけではなく、一定の経過措置期間を設けているもの及び医療機関の体制が整い次第、変更される項目もあります。

診療報酬改定により患者様の負担額に変更が生じることがありますので、ご了承ください。また、ご不明な点はお問い合わせください。

## 耳鼻咽喉科通信

連載  
第1回声のかすれ(1)  
声帯ポリープについて

テレビや雑誌などで、「〇〇さんが声帯ポリープ治療のため休養」などと、見かけたことがないでしょうか？その「声帯ポリープ」とは、いったいどんな病気なのでしょう。

首の真ん中を外から触ってわかる「のどぼとけ」のところを「喉頭」といいます。肺につながる気管の入り口にあたります。喉頭の中に、「声帯」という、開閉する二本の細い粘膜があります。普段呼吸をしている時は開いていますが、声を出す時はこの声帯が閉じ、吐く息によって振動させられることで、声の元の音を作ります。皆さん一人一人ののどや口をギターやピアノのような楽器に例えれば、楽器の「弦」にあたります。

声を使いすぎたり、無理な使い方をすると、つまり、歌いすぎたり、大声を出し続けたり、風邪を引いている時に無理して声を使ったりすると、声帯も痛んでしまいます。そんなときに声帯の一部で内出血が起こり、それが血豆のようになって固まってしまったものが「声帯ポリープ」です。なので、「ポリープ」とはいっても、胃や腸にできる、放つておくと癌になってしまうかもしれないような、

腫瘍性のものでは普通ありません。でもポリープがあると声帯がきちんと振動することができなくなり、声がかされたままになってしまいます。

声帯ポリープは自然に消えていくことがありますか、薬はあまり効かないのです。かすれ声を早く治したい場合は、取り除くための手術が必要です。手術は、局所麻酔で行う場合と、全身麻酔で行う場合があります。より精度が高いやり方、つまり、きれいに取れて良い声になれるのは、全身麻酔での手術です。手術を受けたあとは、声帯を安静にするために7日間くらいの沈黙療法が必要です。



現在ほとんどの病院は、声帯の手術は2泊3日かそれ以上の入院の上で行っていますが、当院では1泊2日入院で行っています。声帯ポリープの診断は、耳鼻咽喉科の「喉頭ファイバースコープ」や「喉頭ストロボスコープ」で可能です。もし声のかすれが何ヶ月も続いて気になるようでしたら、耳鼻咽喉科を受診して、検査をお受けになるのが良いでしょう。

## 外科通信

連載  
第1回

## 獅膽鷹目行以女手

わたくし、生まれも育ちも阿波徳島です。姓は武市、名は智志、人呼んで「たけいち　さとし」と発します。わたくし、不思議な縁もちまして、生まれ故郷に草鞋を脱ぎました。あんたさんとご同様、東京の空の下、ネオンきらめきジャズ高鳴る花の都に仮の住まいあります。

題辞は故羽生富士夫教授に教えていただいた外科医の心得です。出典は不明のようで、ドイツの教えを和訳したものであるとか古い中国の教えであるとか言われていますが、初めて聞いた時に正鵠を射ていると感銘を受け、以来大好きな言葉となっています。「したんようもくおこなうにめてをもってす」と読みます。ライオンのような胆力と鷹の目の鋭さで且つ処女のよう手つきを以て手術をしなさい、との教えです。私は外科を専攻しておりますので手術の臨む際は常にこの教えを肝に銘じてい

ます。また臨床医として「医は仁術なり。仁愛の心を本とし、人を救ふを以て志とすべし」という貝原益軒の言葉を心得としています。これは科を問わず多くの医師が訓戒として心に留めていることでしょう。

記事連載の任を仰せつかり書き始めたわけですが、これといったテーマは与えられておらず、かといってあまりに専門的な内容では読んでいても面白くなかろうと勝手に思っていて、医学的な内容を織り交ぜつつ徒然なるままに書いていくという所存です。ということで第1回ですので私の自己紹介をしようと思います。

冒頭は言うまでもなく「瘋癲の寅さん」の口上です。私は何が有名と聞かれても「阿波踊り」と「鳴門の渦潮」くらいしかない四国は徳島県(実はいろいろと素晴らしいこともたくさんあるのですが)の生まれです。徳島大学医学部医学科を卒業するまで徳島で育ちました。

(つづく)

# 外来診察表

(H28. 4. 1~)

		月	火	水	木	金	土(第3週休診)
内科	午前診療	②初診 ① ③ ④ ⑤	岡野 真弓 濱松永昌*	宮本 大介 松下 昌直	市瀬 裕一 松下 昌直	中村 靖 宮本 大介	市瀬 裕一 濱松永昌*
		伊藤 直人 阿部眞理子* 伊藤 直人 阿部眞理子*	滝沢 翼* 阿部眞理子*	中村 靖 庫川恵理*	伊藤直人* 井上ゆか子*	阿部眞理子* 岡野 真弓	第2.4 井上ゆか子* * 予約制
		中村 靖	交代制	市瀬 裕一	岡野 真弓 宮本大介*	市瀬 裕一 宮本大介*	
		伊藤直人*	森野美和子*			岡野 真弓* 久富木原健二*	* 予約制
						第1.3.5 本間良子*	
	午後診療	午 前	松下昌直(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	松延修一郎(外科)	山本 伸(外科)
		午 後	松下昌直(内科)	松延修一郎(外科) ・宮野省三(外科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	山本 伸(外科)
		午 前	① ②	山本 伸	宮野省三	松延修一郎	武市 智志
		午 後				米田 五大	交代制
							原則として予約制
乳腺外科	午 前	甲斐崎祥一	加藤 昌弘	加藤 昌弘	甲斐崎祥一	甲斐崎祥一	加藤 昌弘
泌尿器科	午 後	神野 浩光	加藤 昌弘	甲斐崎祥一			予約制
整形外科	午 前	① ②	小林 亜里 村越 薫	小林 亜里 橋本 健史	土岐 尋江 村越 薫	小林 亜里 村越 薫	三箇島吉統
産婦人科	午 前	初 診	飯田 美穂 樋口 泰彦 山内 潤 山内 美和 戸田 里実	樋口 泰彦 山内 潤 宇野かおる 片岡 典子	内田 浩 増澤 利秀 山内 美和 宇野かおる	小野あすか 増澤 利秀 山内 美和 宇野かおる	高見 紀子 増澤 利秀 片岡 典子 戸田 里実
		再 診					戸田 里実 * 増澤 利秀 片岡 典子
		午後診療			戸田 里実	大森 茂 樋口 泰彦 腫瘍外来	予約制
小児科	①	第1.3.4 江崎奈緒子 第2.5 大塚素子 前田 由美	前田 由美	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	非常勤
	②		大塚 素子	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美
	③	第1.2.4.5 山中聰子 第3.大塚素子			*第2.4週 神経		大塚 素子
	④				*前田由美(予防接種) BCG(猪野)	*高橋美希(予防接種) 大塚 素子	* 予約制
	健 診		江崎奈緒子	山中 聰子	山中 聰子	前田 由美	予約制
	1か月健診	大塚 素子 江崎奈緒子		猪野 雅孝 山中 聰子	前田 由美 大塚/(高橋)		予約制(午後1時~)
	専門外来	発達 猪野 雅孝 心臓/石井徹子 第2月曜除く	アレルギー 前田 由美	アレルギー 前田 由美 発達 猪野 雅孝	神経(月1回) 大澤眞木子 発達 山中 聰子	アレルギー 江崎奈緒子 予約 大塚 素子	
			予防接種 大塚 素子			予防接種 高橋 美希	予約制(午後1時~)
精神科		永富めぐみ	永富めぐみ	非常勤	永富めぐみ	永富めぐみ	
耳鼻咽喉科	初診・再診	大石 直樹	中川 秀樹	斎藤 秀行	斎藤康一郎	中川 秀樹	交代制
	再 診	中川 秀樹		中川 秀樹		中川 秀樹	
眼科	専門外来		音声外来	学童・小児(不定期)	音声外来		予約制
皮膚科	午 前	松本 浩一 太根 ゆさ	松本 浩一 新井 淑子	松本 浩一 河井 明佳	松本 浩一 落合 淳一	海田 千恵 非常勤	松本 浩一 非常勤 メガネ(水・木曜) コンタクト(水・木曜)
	専門外来	松本 浩一			松本 浩一		予約制/斜視・弱視・ポリヌス外来
	午 前	1 診	富永奈津子	富永奈津子	小林 里実	神田 憲子	小林 里実 第1交代制
	午 前	2 診	宮田 龍臣	宮田 龍臣	宮田 龍臣	西山有希子	第2.4 富永奈津子 第5 奈良崎聖子
	予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子		西山有希子 富永奈津子	宮田 龍臣
	午 後	専門外来	小児/川上理子 光線・学童 富永奈津子/宮田龍臣	乾癬・掌蹠膿疱症 小児/小林里実 碧玲珑・美容	小児/川上理子 光線・学童 宮田 龍臣	手術	光線・学童 小林 里実 富永奈津子
							予約制

\*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月30日～1月3日）

## 着任医師紹介



①出身地 ②卒業大学、卒業年度 ③専門 ④聖母病院の印象 ⑤今後の抱負 ⑥患者さんへ一言

- ① 千葉県
- ② 新潟大学 平成17年卒
- ③ 糖尿病
- ④ アットホームな暖かい雰囲気のある病院だと思います。
- ⑤ ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、がんばります。
- ⑥ 糖尿病のことはもちろんですが、何事も相談しやすい医師でありたいと  
思っています。よろしくお願ひいたします。

阿部 真理子 医師